

2011 年度立命館大学大学院社会学研究科応用社会学専攻入学試験問題 (9 月実施)

社会学基礎

<受験上の注意事項>

1. 答案用紙の記入の仕方

研究科名	専攻名	課程	受験科目名	受験番号	氏名
社会学研究科	応用社会学専攻	前期課程	社会学基礎	自分の受験番号	自分の氏名

2. 解答方法

解答は答案用紙に記入すること。

3. 持ち込み許可物件

持ち込み許可物件はなし。

4. その他

問題用紙・メモ用紙も提出すること。

— 社会学基礎 — (横書き)

以下の設問に答えなさい。

設問 1

次の 3 つの問題から 1 つを選んで解答しなさい。(1,000 字以内)

- (1) M.ウエーバーは、『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』で、なぜ西欧において高度な資本主義が発展したのかという問いに説明を加えようとした。彼がどのような論理をもってこれを説明しようとしたのか論ぜよ。
- (2) E.デュルケムの方法論的集合主義について、社会的事実との関係において説明しなさい。
- (3) 社会問題等で取り上げられるものの見方に、社会構築(構成)主義という考え方がある。これについて、それまでの理論の特徴と対比させつつ任意の例を取り上げて論ぜよ。

設問 2

次の用語から 5 つを選んで解説しなさい。(各 200 字以内)

- (1) 参与観察
- (2) 誇示的消費
- (3) A.マズローの欲求階層説
- (4) テイラー主義
- (5) 印象管理
- (6) 動機の語彙
- (7) 文化的再生産
- (8) 想像の共同体
- (9) 社会関係資本
- (10) 世界システム論

以上